

# 『出来るトキに、出来る人が。無理なく楽しく！』

神奈川県立城郷高等学校 PTA

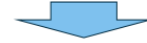
【城郷高校PTAのモットー】

『出来る時に、  
出来る人が、  
無理なく楽しく！』

コロナ禍で活動が制限され...

- ① 今までと同じ活動が出来なくなった
- ② どんな活動が出来るのか
- ③ 今後はどうしていくべきか

現在は、感染状況が落ち着いてきて緩和されているが、いつまた感染拡大が起こるかわからない！



『With コロナ』に向けて  
活動の見直しのいいタイミング！！

## ★学年委員会

～現在12名

②コロナ禍での活動



昨年度はZoomを使つてのテッセルのワークショップを実施

③今後の活動！

駐輪場整理・自転車点検

学3



交通安全担当者会議に参加しているので、環境整備委員会と合同で実施予定



## ★成人教育委員会

～現在17名

①コロナ以前

劇団四季や宝塚の観劇  
文化祭での模擬店出展（肉まん販売）  
外部から講師を招いて講習会



②コロナ禍での活動

講習会（ヨガ）

成2



③今後の活動！

PTA会員の交流を図る企画



成3

## ★広報委員会

～現在29名

広2

②コロナ禍での活動



取材活動はなくとも学校活動があったため  
広報誌を発行する事となり、そのために写真を  
収集するのはとても大変な作業となった。

③今後の活動！

広③

学校行事が出来なかった際は、学校の授業の様子や取組み、また、学校MAPの様な保護者がなかなか知り得ない部分も案内する形での広報誌作り。



昇降口前に季節の飾りつけを実施



★本部役員会

～保護者5名+教員5名

本①

①コロナ以前の活動

◎PTA活動がスムーズに進むよう、各常置委員会と学校のパイプ役となる

◎学校行事への参加・協力

例：体育祭⇒お茶提供  
文化祭⇒喫茶店の出店

★現在の取組★

本③-2

各常置委員会活動内容の見直しを依頼

コロナ禍でもコロナ禍でなくても継続できる活動を軸にしていこう！

見直すことにより活動・予算に【余裕】が生まれる

学校からの要望に対応

例：予算余剰金での物品購入  
登校時の地下鉄・通学路の見守り

◆まとめ◆ ～これからの活動～

まとめ②

【本部役員会】

Web、オンラインの活用

⇒PTA総会、定例会、講習会、お知らせ、募集等  
学校からのコロナ情報の確実な伝達  
紙とマチコミのハイブリット～子供経由ではなかなか届かない情報も確実に

活動内容の見直しにより生まれる【余裕】の活用

学校からの要望への即時対応

例：登校時通学路見守り、予算余剰金を必要なところへ

保護者目線での改善箇所の吸い上げ

例：生理の貧困、検温機購入、校内道路の補修依頼

★環境整備委員会

～現在28名

①コロナ以前

花植え  
学校行事手伝い  
文化祭バザー

③コロナ後の活動！

環③

駐輪場整理・自転車点検

プランター植えの復活！！



環境整備の観点から、学年学級委員会と合同で実施予定

倉庫整理を実施し、プランターが山ほど出て来たので復活を目指して試行錯誤中。。。。

②コロナ禍での活動

本②-1

◎コロナ禍でも活動を止めない

感染予防対策の実施

・運営委員会  
・定例会  
・講習会

Zoom開催サポート

・定例会  
・講習会

PTA総会の書面開催

Web総会へ  
(マチコミにて表決)

『出来る時に出来ることを。  
無理なく楽しく！』

◆まとめ◆ ～これからの活動～

まとめ①

【各常置委員会】

今までの活動の見直し

⇒今後の活動の柱となるものを決める＝継続

『委員会』の垣根を越えての活動

⇒委員数の減少に伴う対応 例：学年&環境での自転車点検

活動内容によっては、一般会員からのボランティア募集

⇒例：広報誌写真撮影隊

最後に... もし、コロナ禍を経験していなかったら。

いつもの活動をいつものようにこなしていたことでしょう。負担を感じながら、委員の成り手がいないことを苦に思いながら、どこも同じと思いながら。

コロナ禍は、何かを変えるいいチャンス！だと思います。

今までの制限下で得た『気付き』を、今後に生かし、活動はスリムに！フットワークは軽く！

城郷高校PTAのモットーである

【出来る時に、出来る人が。無理なく楽しく！】

を継承していきたいと思っています。

